

令和5年9月22日

令和5年度病害虫防除技術情報（第2号）

和歌山県農作物病害虫防除所

果樹カメムシ類の発生が急増しています！

果樹カメムシ類については9月13日付けで、県内全域のカキ、カンキツ、ナシ、ブドウ、キウイフルーツを対象に病害虫発生予察注意報（第2号）を発表したところですが、依然として平年を上回る飛来が認められています。ほ場内での発生および被害状況を観察し、防除は発生に応じて早めに行いましょう。

1. 病害虫名：果樹カメムシ類（チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシ）
2. 対象作物：カキ、カンキツ、ナシ、ブドウ、キウイフルーツ
3. 対象地域：県内全域
4. 加害期間：8月下旬～
5. 誘殺状況（予察灯）

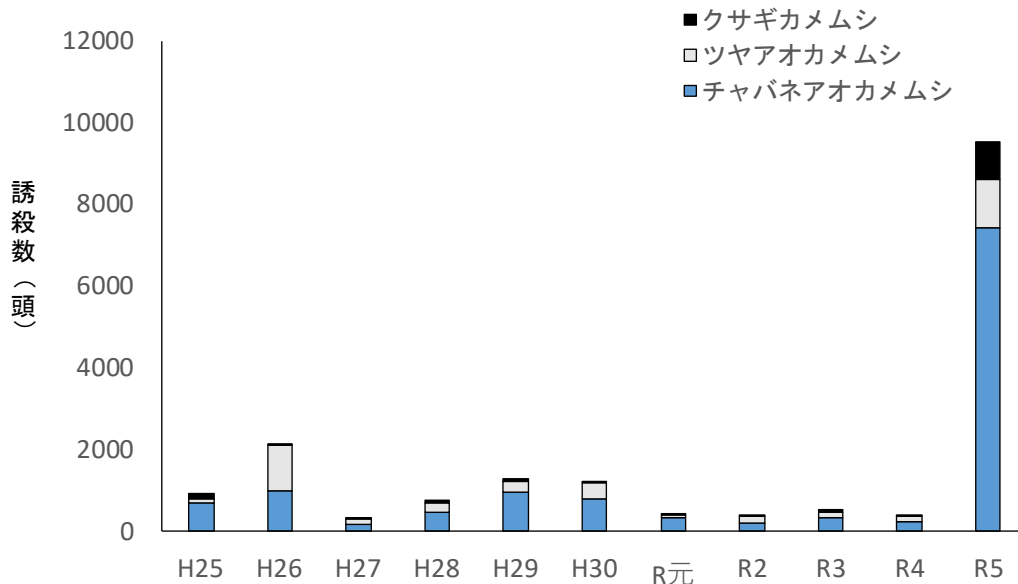


図1 紀の川市粉河の予察灯における9月1日～20日の果樹カメムシ類の誘殺数

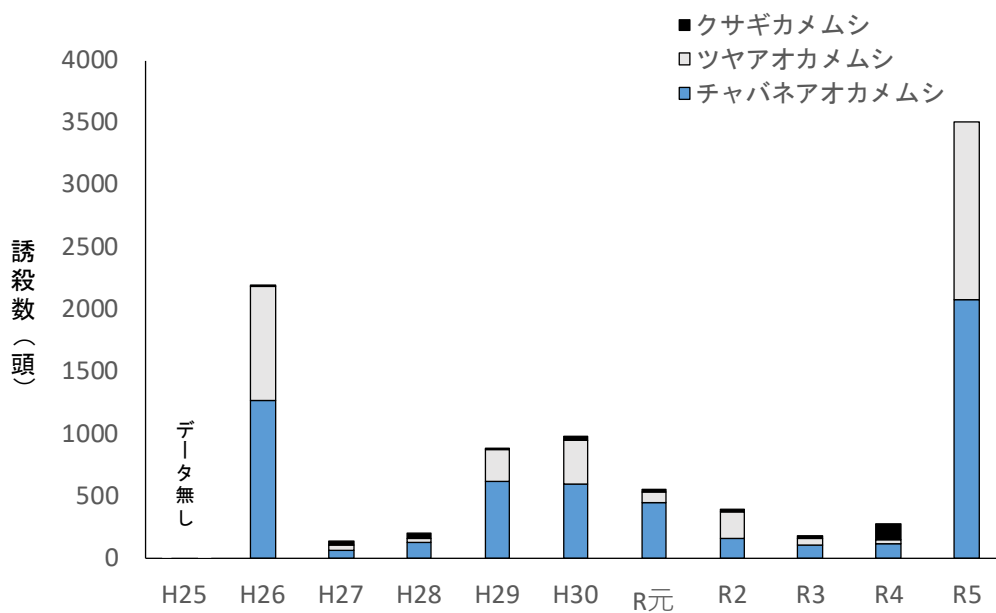


図2 有田川町奥の予察灯における9月1日～20日の果樹カメムシ類の誘殺数

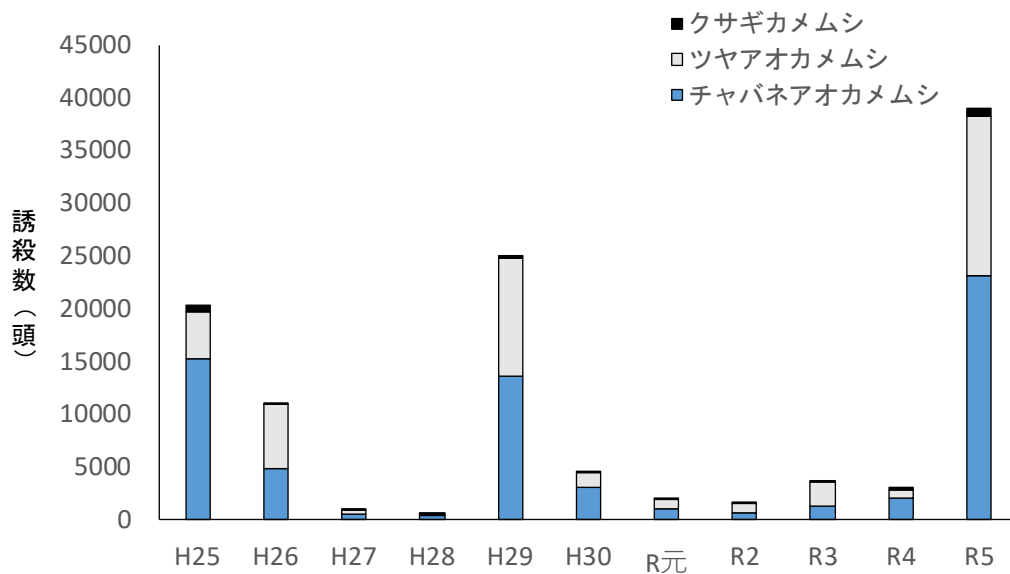


図3 みなべ町東本庄の予察灯における9月1日～20日の果樹カメムシ類の誘殺数

6. 防除上の注意事項

- 1) 果樹カメムシ類の飛来量はほ場間差が大きい。ほ場内での発生及び被害状況をよく観察し、防除は発生に応じて早めに行う。
- 2) 山林に隣接するほ場では飛来が多く、集中して加害される傾向がある。
- 3) カキでは「富有」、カンキツでは収穫時期の早い極早生ウンシュウミカンで被害が大きい。

- 4) 台風通過後や強風後には、一時的には場への飛来が多くなることもある。
- 5) 今後の発生動向については、農業環境・鳥獣害対策室のウェブページ内農作物病害虫防除所の果樹カメムシ情報
(<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070300/071400/boujyosyo-yosatsujyohou.html>) や各地域の振興局、JA 等の情報を参考にする。
- 6) 防除薬剤は最新の登録情報（農林水産省 農薬登録情報提供システム <https://pesticide.maff.go.jp/>）を参照し、適正に使用する。特に収穫が近いほ場では薬剤の収穫前日数に注意する。

和歌山県農作物病害虫防除所	紀の川駐在 (0736-73-2274)
	有田川駐在 (0737-52-4320)
	みなべ駐在 (0739-74-3780)